

来週の『売り物』記事はこれ



2013年8月2日号 毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

終わらないヒロシマ

ある胎内被爆女性の半生 朝刊 4日(日)



おびただしい災厄と、悲劇をもたらした原爆。また広島忌がめぐってきます。知られていない悲劇に、原爆小頭症患者がいます。母親の胎内で被爆し小頭症という障害を抱えてこの世に生を受けた人たちです。認定患者は全国に20人。吉本トミエさん(67)もその一人です。21歳の時に、悲劇の記憶から逃れるように大阪へ



出奔し、このほど半世紀ぶりに故郷、広島に戻りました。この間、筆舌に尽くしがたい半生を過ごしたといえます。すべてを奪い、いまもって自分たちを不幸に追いやる原爆……。ふるさとは彼女を優しく迎えてくれたのでしょうか。原爆の終わらぬ「悲劇」を描きます。

日曜朝は『S』で始まる——。ストーリーにご期待ください。

みんなの無人島キャンプ くらしナビ面5日(月)



7月下旬、鹿児島・奄美大島近くの無人島で小学生30人が4日5泊のキャンプに挑戦しました。飲料水は地中や葉から蒸発する水分を集めて手に入れ、食事を作るための火は虫眼鏡で起こしました。エメラルド色の海で「達人」から泳ぎ方を教わり、調理では海水を煮詰めて作った塩を使うなど、さまざまなサバイバル体験に挑みました。無人島生活を通じて、たくましく成長していく子どもたちの姿を、同行した記者が3回にわたりレポートします。

「マタ旅」にご注意 くらしナビ面6日(火)

妊娠中に旅行する「マタニティー旅行」(マタ旅)を楽しむ主婦が増えています。妊婦向けの旅行プランも登場し、「出産前の記念に」「気分転換したい」などの思いから利用する人も多ようです。ただ、妊娠期間の旅行には思わぬ危険が伴います。医師らに注意点を聞きました。



豪華列車の旅はいかが くらしナビ面10日(土)



九州を周遊するJR九州の豪華寝台列車「ななつ星」が10月、いよいよ運行をスタートします。コンセプトは、列車内で過ごす時間を楽しむ「日本初のクルーズトレイン」。定員28人のツアー代金は約15万~56万円台と高額ながら、来年3月までの予約はすでに完売です。こうした豪華列車は各地に登場し、退職後のシニア夫婦などを中心に人気を集めています。豪華列車の楽しみ方や、人気の列車を紹介します。